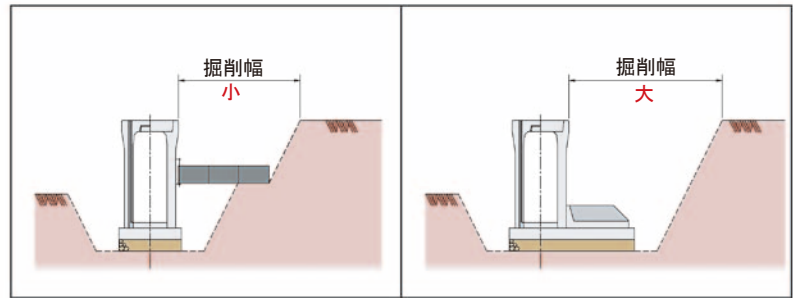
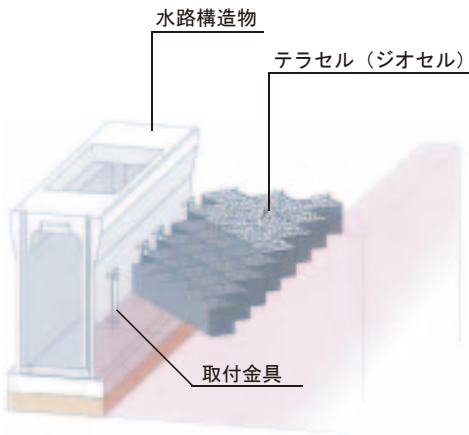


立体ジオシンセティックス GEOCELL土留工法 NETIS登録

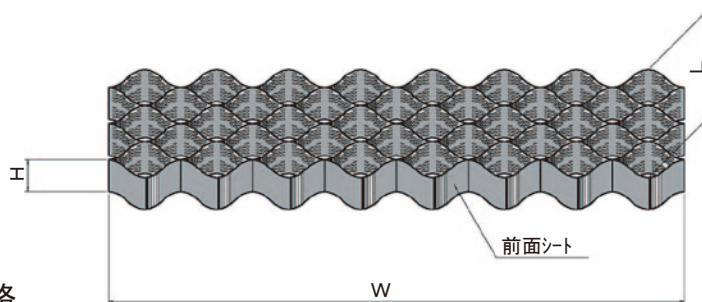
工法概要

ジオセルとは、高密度ポリエチレン(HDPE)製板を部分溶着することでハニカム構造を形成します。折りたたんだ状態では、コンパクトですが展開することで立体状になります。立体状であるため土中に配置すると引抜け抵抗が大きくなります。ジオセル土留工法は、この引抜け抵抗を利用し水路構造物等に土圧が作用する場合に土留め目的に使用します。



掘削が大きく取れない場所では効果が高いです。
(道路拡幅などで地下埋設物が多い場合など)
片側交互通行などの施工時に制約を受ける場合も有効です。

構成部材



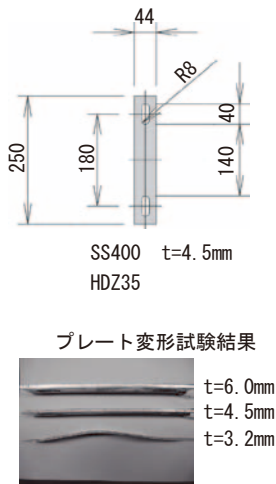
テラセル梱包スタイル例



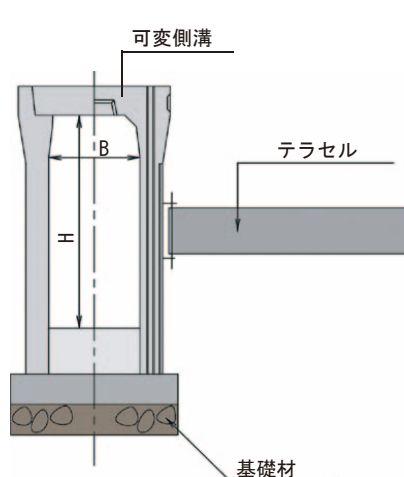
■テラセル部材規格

セルサイズ	型式	寸法 (H×W×L)	重量 (kg/枚)	カラー
3セルタイプ	TD-3M-150	150mm×2.65m×0.80m	約4.0	ブラック
4セルタイプ	TD-4M-150	150mm×2.65m×1.07m	約5.0	ブラック
5セルタイプ	TD-5M-150	150mm×2.65m×1.33m	約6.0	ブラック

■取付金具



■水路構造物(例)



可変側溝

B	H
300	500~1100
400	500~1200
500	500~1400
600	600~1500
700	700~1700
800	800~1800
900	900~1900
1000	1000~2000

※可変側溝の側壁に製作段階でインサートを所定位置に配置します。

施工手順

- ①プレート・ボルト・ワッシャー取付 ②テラセル取付

- ③施工用補助枠設置 ④充填材投入

- ⑤補助枠を取り外し、転圧

※転圧の際、コンパクタがテラセルに
直接当たらない程度に余盛をする。

- ⑥埋め戻して完成

施工事例

現場打ちに本工法を使用する場合は、テラセルを取り付ける方法は、インサートではなくアンカーを所定位置に配置します。

岐阜県 可変側溝
B300×H900
TD-3M150-1段

岐阜県 U型水路B1600×H1200
TD-4M150-2段

岐阜県 可変側溝B300×H600
TD-3M150-1段

岐阜県 現場打ち柵 7800×H1850
TD-4M150-1段・TD-3M150-1段

三重県 可変側溝B500×H800
TD-4M150-1段

滋賀県 可変側溝B300×H600
TD-3M150-1段